

協働ラウンドテーブルを企画中

みんなが気軽にまちのことを話せる場づくり

前回のコラボ（第14号）に掲載をしました、市民やまちの困りごとについて色んな人が一緒に話し合っ解決策を考える「協働ラウンドテーブル」の仕組みを委員会と考えています。その中で、実際に自分達で協働ラウンドテーブルを開催してみようと、有志で協働ラウンドテーブル運営委員会を結成しました。現在、「福祉」「コミュニティ・産業」「若者」の3つの部会にて、協働ラウンドテーブルを企画しています。決まり次第、開催情報をお知らせします。また、「協働ラウンドテーブル」の内容を、皆が共有できるためのデータベースを作ろうという話もしています。ある地域で話し合ったことが、他の地域でも何かのヒントになるかもしれません。データベースを作ることで、みんなの知恵を集約し、さまざまなことに生かしていけるものを目指しています。

東近江市市民協働推進委員会
「ニュースレター」



第15号



↑ 委員会の様子

ラウンドテーブルとは、出席者の序列や上下関係を問わず、フラットな立場での意見交換を目的にした会議です。

そこで、既に地域の中で行われている、まちのことや身近な話題のことなどをみんなで話し合ったことについて教えてください。多くの人の知恵や経験が「みんなで創るまちづくり」につながっていくと思います。そして、「このような趣旨を理解し、協力頂ける方を「協働サポーター」として登録できるような制度も進めていく予定です。興味のある方は事務局までお問い合わせください。
(連絡先)
NPO法人まちづくりネットワーク東近江
TEL:0748-24-5571
東近江市まちづくり協働課
TEL:0748-24-5623

協働でまちの課題に取り組んだ事例を表彰します！！



「共に考え、共に創る」わがまち協働大賞

「共に考え、共に創る」わがまち協働大賞

平成27年度からスタート！

東近江市内には、福祉や環境、子育て、文化、歴史、産業などの分野で、企業や学校、民間団体、行政機関、市民活動団体などが協働（連携）して地域の課題に取り組み、成果をあげている事例がたくさんあります。そのような協働事例の中から、他のモデルとなるような事例を「共に考え、共に創る」わがまち協働大賞として、平成27年度から表彰します。

市民協働推進委員会では、この制度について平成26年度に話し合いました。平成27年度からの実施に向けて、内容を詰めていきます。

※協働とは、地域課題を解決するために同じ目的を達成しようとする者同士が、お互いの特性を生かして協力することをいいます。

募集内容

東近江市内において、市民同士又は※市民と行政が協働

で実施している又は実施された公益的な取組について、自薦・他薦を問わず募集します。募集時期は、平成27年7月から9月の予定です。募集内容及びスケジュールの詳細は、後日発表します。

表彰

入賞した団体には、表彰状と副賞（未定）を授与します。賞は以下の予定です。

- ・大賞
- ・優秀賞
- ・協働コーディネート賞 等



※市民とは

市内に在住、在勤又は在学している個人並びに市内で活動している市民活動団体及び事業者

※タイトルのコラボは、「共に働く」、「協力する」を意味するコラボレーションから名付けました。東近江市では、協働によるまちづくりの指針となる条例及び計画をより実効性のあるものにし、総合的・計画的に推進するためのしくみや制度を検討するために東近江市市民協働推進委員会（平成26・27年度）を設置しています。

発行：東近江市市民協働推進委員会